# 融合理工学系地球環境共創コース 学修課程

既存の学問分野の高度化・専門化・細分化によって、科学技術は見事な進展を遂げてきました。その一方で、グローバリゼーションの進展によって世界は急激に縮まり、個別の要素技術の単純な足し合わせでは解決できないような、国際社会全体が抱える横断的・複合的課題(地球環境問題など)が顕在化してきました。また、我が国を含む先進諸国の産業・社会の成熟に伴い、産業構造の時間変化も急激に速度を高めており、単なるモノづくりから、既存の学問体系の枠に囚われず俯瞰的視野に立った新たな技術・価値・概念の創出が社会から要請され始めています。

融合理工学系地球環境共創コースは、上記のような社会変化に対処するために、既存の工学体系をその枠に囚われずに俯瞰的に統合・理解しながら、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出に貢献できる能力(問題発見・設定能力、問題解決能力、創造的思考力・実行力)の涵養を目標としています。さらに、異分野技術者との国際協働で力を発揮できるコミュニケーション能力、複合的プロジェクトや組織を動かすマネジメント能力など、"共創力"を備えたグローバルエンジニアの育成を目指しています。

# 【修士課程】

# 人材養成の目的

理工学の体系を理解しながらもその枠に囚われず、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出に貢献できる能力をもったグローバル理工系人材の育成を目指す。

### 学修目標

本課程では、上記の目的の達成のために、次のような能力の修得を学修目標とする。

- I 広い分野に応用できる基礎能力
  - ・論理的・数学的な思考力・解析力
  - ・物理現象・自然現象に対する理解力
  - ・汎用的な計測技術・計算技術の修得
- Ⅱ 既存の学問分野に囚われない応用能力
  - ・与えられた問題を適切な手法で解決できる能力
  - ・新たな技術・価値・概念を企画・提案・試行する能力
  - ・システムを設計し,運用する能力
- Ⅲ グローバルエンジニアとしての人間力
  - ・国際協働能力(コミュニケーション・プレゼンテーション)
  - · 社会的責任感 · 倫理観
  - 自己展開力(自主性・行動力)

### 学修内容

本課程では、「学修目標」で記載した「修得する能力」を身に着けるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 地球環境共創分野の専門基礎学力の修得 (修得能力 I) 地球環境共創分野の土台となる専門学力の修得により, 問題解決のためのツールと方法論の理解を深め, 問題設定力を涵養する。
- B) 地球環境共創分野周辺の広い専門学力の修得 (修得能力 I, II) 1 つの専門分野だけではなく、いくつかの専門分野にまたがる学際的専門学力を修得する。
- C) 問題を自ら設定し解決する力の修得 (修得能力Ⅱ, Ⅲ) 社会・環境・国際プロジェクトに関する基礎的講義および演習を通じて,技術者倫理に配慮しながら問題を解決する実践的問題解決能力の修得・向上を図る。
- D)研究分野の最新動向を把握・体系化する能力 (修得能力Ⅱ,Ⅲ) 専門分野における自らの研究の位置づけと貢献を理解し、研究の最新動向を把握するとともに、専門分 野の発展に資する学問の体系化に寄与できる研究力を修得する。
- E) 実践的な国際的コミュニケーション力の育成 (修得能力Ⅲ) 研究室における日本人学生と留学生の混在学修により,コミュニケーション力を涵養する。また,国際 インターンシップ等の実習を通じて実践的国際協働力を修得する。

### 修了要件

本コースの修士課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない。

- 1. 30 単位以上を大学院授業科目(400 及び500 番台)から修得していること。
- 2. 本コースで指定された授業科目において、次の要件を満たすこと。
  - ・講究科目を8単位修得していること。
  - ・専門科目群から24単位以上,修得していること。
  - ・「プロジェクトデザイン&マネジメントS」,「同F」を各2単位,計4単位修得していること。
  - ・文系教養科目のうち 400 番台の科目から 2 単位以上,500 番台の科目から 1 単位以上,キャリア科目から 2 単位以上を含み計 5 単位以上修得していること。
- 3. 修士論文審査及び最終試験に合格すること。

表M1に本コースにおける授業科目区分と修士課程修了に必要な単位数を示す。必要単位数は科目区分ごと、また科目群ごとに指定され、「必修科目単位」欄及び「選択科目単位」欄には科目選択にあたっての注記がある。「学修内容との関連」欄には科目と関連する学修内容を示す。履修申告にあたっては、科目と学修内容の関係を十分理解すること。

表M1 地球環境共創コース修士課程修了要件

科目区	区分	必修科目単位	選択科目単位	単位数	学修内容	備考
					との関連	
			・400番台から			
	文系教養科目		2 単位以上		С	
₩	· 大宗教授行日		・500番台から			
教養科目群			1 単位以上	5 単位以上		
目			2 単位以上	3 単位以上	C, D, E	後述の GA を原則と
群	キャリア科目					して全て満たすこ
						と。
	その他					
		地球環境共創講究 S1			A, B, C, D, E	
		地球環境共創講究 F1				
	講究科目	地球環境共創講究 S2				
	神九行口	地球環境共創講究 F2		コース標準学修		
		を各2単位,		課程の専門科目		
		合計8単位		群から 群から		
専	研究関連科目			- 24 単位以上	D, E	
専門科目群		「プロジェクトデザイ		21 平匝次工		
群	   専門科目	ン&マネジメントS」,「同	12 単位以上		A, B, C, D, E	
	4114111	F」を各2単位,合計4	12 平匹久工		n, b, c, b, L	
		単位				
	コース標準学			コース標準学修	В, С	
	修課程以外の			課程以外の専門		
	専門科目又は			科目又は研究関		
	研究関連科目			連科目		
修了耳	<b>並位合計</b>	上記の条件を満たし、30	単位以上修得するこ			

### 【備考】

- ・文系教養科目、キャリア科目の詳細は、「IV. 教養科目群履修案内」のそれぞれの章を参照すること。
- ・外国人留学生が受講可能である「日本語・日本文化科目」の授業科目を修得した場合,対応する番台の文系教養科目として みなすことができる。

# 授業科目

表M2に本コースの修士課程における専門科目群の授業科目を示す。

表M2 地球環境共創コース修士課程専門科目群

3X1V	科目	科目コード	科目			単位数	身に着	学修	備考
	区分						ける力	内容	0
	_,,	GEG. Z491. R	R		地球環境共創講究 S1	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C,	講義言語は研究室によ
		0L0. L431. K	(i)		(Seminar for Global Engineering	0 2 0	2, 0, 0	D, E	一番の一番の
	400				S1)			D, L	.2
	番台	GEG. Z492. R	R		,	0-2-0	2, 3, 5	A D C	選挙   三部   1   1   1   1   1   1   1   1   1
<b>≑#</b> k	省口	GEG. 2492. K	к ©		地球環境共創講究 F1 (Seminar for Global Engineering	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C,	講義言語は研究室によ
講								D, E	る 
究		ADA 5504 B	_		F1)				5# 24 = 557 \ \ 777 (\$5 \do
科		GEG. Z591. R	R		地球環境共創講究 S2	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C,	講義言語は研究室によ
目			0		(Seminar for Global Engineering			D, E	る 
	500				S2)				
	番台	GEG. Z592. R	R		地球環境共創講究 F2	0-2-0	2, 3, 5	А, В, С,	講義言語は研究室によ
			0		(Seminar for Global Engineering			D, E	る
					F2)				
		GEG. E401. L	L		Global Environmental System and	2-0-0	3, 4, 5	А, В	ACEEES 対応科目
			選	*	Ecosystem Dynamics				
			択		(地球環境システムと生態系のダ				
					イナミクス)				
		GEG. E402. L	L		Urban Environment	2-0-0	3, 5	A, B, D	ACEEES 対応科目
			選	*	(都市環境学概論)				
			択						
		GEG. E403. L	L		Environmental Cleanup and	1-0-0	1, 3	A, B, C	ACEEES 対応科目
			選	*	Pollution Control Technology				
			択		(環境浄化・保全技術)				
		GEG. E404. L	L		Technologies for Energy and	1-0-0	1, 2, 3	A, C, D	ACEEES 対応科目
			選	*	Resource Utilization				
			択		(エネルギー・資源の有効利用技				
専					術)				
門	400	GEG. E411. L	L		Atmospheric Environment in	2-0-0	3	А, В, С	ACEEES 対応科目
科	番台		選	*	Megacities				
目			択		(メガシティーの大気環境学)				
		GEG. E412. L	L		Hydrology and Water Resources	2-0-0	1, 2, 3,	А, В	ACEEES 対応科目
			選	*	Conservation		5		
			択		(水資源保全論)				
		GEG. E421. L	L	*	Energy&Environment-1	1-0-0	3, 5	A, B, E	
			選		(エネルギーと環境 第1)				
			択						
		GEG. I401. L	L		Sustainable Development and	1-0-0	2, 3, 4,	A, C, E	ACEEES 対応科目
			選	_ ★	Integrated Management		5	, -, -	/4/8/11 [
			択		(持続的開発と統合的マネジメン				
					ト)				
		GEG. I402. L	L		Development Economics and	2-0-0	1, 2, 3,	А, В	ACEEES 対応科目
		510. I 102. L	選	★	Appropriate Technology		4	11, 17	HODDEN VINENCI H
		]	迭	<b>×</b>	uphrohitare recillorogy		4		

			択		(開発経済学と適正技術)				
	GEG. P4	51. R	R	*	Project Design & Management S	0-1-1	1, 2, 5	В, С, Е	
			0		(プロジェクトデザイン&マネジ				
					メント S)				
	GEG. P4	52. R	R	*	Project Design & Management F	0-1-1	1, 2, 4,	В, С, Е	
			0		(プロジェクトデザイン&マネジ		5		
					メント F)				
	GEG. S4	01. L	L		Environmental Policy	1-0-0	1, 3, 4	A, B	ACEEES 対応科目
			選	*	(環境政策論)				
			択						
	GEG. S4	02. L	L		The economics and systems	1-0-0	3, 4, 5	A, B	ACEEES 対応科目
			選	*	analysis of environment,				
			択		resources and technology				
					(資源環境技術のシステムと経済				
					学概論)				
	GEG. S4	11. L	L		Global Science Communication and	1-1-0	1, 2, 4	В, С	ACEEES 対応科目
			選	*	Engagement				
			択		(グローバルサイエンスコミュニ				
					ケーション)				
	GEG. T4	12. L	L		Chemical Process Synthesis for	2-0-0	3, 5	A, C	ACEEES 対応科目
			選	*	Development				
			択		(開発のための化学プロセス合成)				
	GEG. T4	13. L	L		Basic Behaviormetrics: Theory	2-0-0	3, 5	A, B	ACEEES 対応科目
			選	*	and Methods				
			択		(感性計測概論)				
	GEG. E5	01. L	L		Environmental Impact Assessment	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
			選	*	(環境アセスメント)				
			択						
	GEG. E5	02. L	L		Environmental Hydraulics	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
			選	*	(水環境解析論)				
			択						
	GEG. E5	11. L	L		Socio-ecological systems in	2-0-0	3, 4, 5	А, В	ACEEES 対応科目
			選	*	changing global and local				
١.			択		environments				
	500				(グローバル・ローカル変動環境下				
1	<b>春台</b>				の社会-生態系共存システム論)				
	GEG. E5	12 I	L		Utilization of Resources and	1-0-0	1, 3, 4,	А, В	ACEEES 対応科目
	0EG. E9	14. L	選	<b>→</b>	Wastes for Environment	100	5	п, п	NODERO VINNAL E
			択	^	wastes for Environment (環境のための資源と廃棄物の利				
			3/\		用)				
	GEG. 15	01 I	L		Coastal Disaster Mitigation for	1-0-0	1, 3, 5	A, B, C	ACEEES 対応科目
	020.15	VI. L			Engineers and Planners	100	1, 0, 0	п, в, с	NODELO VINNAL E
1									
			選択	*	(都市化と防災マネジメント)				

								Lapping LL HAN E
	GEG. I511. L	L		Case Method for International	1-0-0	2, 3, 4,	A, C, E	ACEEES 対応科目
		選	*	Development and Human Resources		5		
		択		(ケースメソッド:国際開発と人的				
				資源)				
	GEG. P501. L	L		コンセプト・デザイニング	2-0-0	2, 4, 5	В, С	ACEEES 対応科目
		選		(Concept Designing)				
		択		(concept besigning)				
	GEG. P502. L	L		Project Management and	2-0-0	3, 4, 5	A, B, C	ACEEES 対応科目
		選	*	Evaluation for Sustainable				
		択		Infrastructure				
				(持続的インフラストラクチャー				
				のためのプロジェクトマネジメン				
				トと評価)				
	GEG. E513. L	L		Landscape Ecology	1-0-0	3, 5	A	ACEEES 対応科目
		選	*	(ランドスケープエコロジー)				
		択						
	ana ana		_	W	4.0.0		D 0 7	Lappana High-Ali
	GEG. S501. L	L		•	1-0-0	1, 2, 4,	В, С, Е	ACEEES 対応科目
		選	*	Economic Development and		5		
		択		Environmental Protection				
				(経済発展と環境対策の歴史と現				
				在の課題)				
	ODO MEOT I		]	T . 1 T C	1 0 0	0	4 D	A OPPRO THE PLANT
	GEG. T501. L	L		Introduction to Information and	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
		選	*	Communication Technologies for				
		択		Development				
				(開発のための情報および通信技				
				術)				
	GEG. T502. L	L		Perspective and Understanding of	1-0-0	1	A, B	ACEEES 対応科目
		選	*	Various Kinds of Material and				
		択		Standardization				
		1)(						
		<u> </u>		(多種材料と標準化の俯瞰と理解)				
	GEG. T503. L	L		Introduction to Systems	1-0-0	2, 5	В	ACEEES 対応科目
		選	*	Engineering				
		択		(システムズエンジニアリング概				
				論)				
	GEG. F541. L	L	*	Global Engineering Fieldwork A	0-0-1	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創フィールドワーク		5		
		択		A)				
	CEC EF40 I				0.0.1	1 0 4	C F	
	GEG. F542. L	L	*	Global Engineering Fieldwork B	0-0-1	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創フィールドワーク		5		
		択		B)				
	GEG. F543. L	L	*	Global Engineering Fieldwork C	0-0-1	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創フィールドワーク		5		
		択		C)				
<u> </u>	<u> </u>		Щ.	•	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

	GEG. F544. L	L	*	Global Engineering Fieldwork D	0-0-1	1, 2, 4,	С, Е	
		選		(地球環境共創フィールドワーク		5		
		択		D)				
	GEG. F551. L	L	*	Global Engineering Internship A	0-0-2	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創インターンシップ		5		
		択		A)				
	GEG. F552. L	L	*	Global Engineering Internship B	0-0-2	1, 2, 4,	С, Е	
		選		(地球環境共創インターンシップ		5		
		択		B)				
	GEG. F553. L	L	*	Global Engineering Internship C	0-0-2	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創インターンシップ		5		
		択		C)				
	GEG. F554. L	L	*	Global Engineering Internship D	0-0-2	1, 2, 4,	C, E	
		選		(地球環境共創インターンシップ		5		
		択		D)				
	GEG. F531. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
		選		International Workshop A (Master				
		択		course)				
				(地球環境共創国際発表 A (修士))				
	GEG. F532. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
		選		International Workshop B (Master				
		択		course)				
				(地球環境共創国際発表 B (修士))				
	GEG. F533. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
		選		International Workshop C				
		択		(Master course)				
				(地球環境共創国際発表 C (修士))				
	GEG. F534. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
		選		International Workshop D				
		択		(Master course)				
				(地球環境共創国際発表 D (修士))				
O 11/ma	N = 233 [E N				•	•		

- ・R◎: 必修科目, L選択: 選択必修科目, ★: 英語で授業を行う科目
- ・□:学位プログラムとして特別に設けた教育課程「環境エネルギー協創教育課程」に対応する科目を表す。
- ・身に着ける力:1,国際的教養力2,コミュニケーション力3,専門力4,課題設定力5,実践力又は解決力
- ・科目コードにおける「分野コード」は次の通り。(ABC.D400.Rの「D」の項目) E:地球・地域環境科目, I:国際開発共創科目,
- S:社会環境政策科目,T:資源・エネルギー工学科目,P:プロジェクト科目,L:教授法科目,Z:講究科目

本コースの修士課程修了要件に記されるキャリア科目については、「IV.教養科目群履修案内ーキャリア科目」の表 MA-1 に示されている Graduate Attributes (GA)を原則として全て満たし、2 単位以上の単位を修得しなければならない。GA の修得状況については、修了時にコースで判定する。複数の GA が対応する科目については、当該科目の単位を修得することでその科目に対応する全ての GA を満たしたものとみなされる。

この GA を修得するために、キャリア科目に加えて、キャリア科目としてみなすことが出来る専門科目として、 表M3の科目が用意されている。

なお, 対応科目をキャリア科目として修了要件に含めた場合, 専門科目として修了要件に含めることが出来ないの

### で留意すること。

### 【参考】キャリア科目の履修案内より

表 MA-1 修士課程学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

COM: 自らのキャリアプランを明確に描き、その実現に必要な能力を、社会との関係を含めて認識できる

C1M:学術・研究における誠実性について理解し、自身の専門能力を学術・科学技術の発展に活用し、専門能力が異なる

他者と共同して課題解決に貢献できる

### 表M3 地球環境共創コース修士課程キャリア科目対応科目

対応科目	科目コード	科	目名		単位数	対応す	学修	備考
区分						る GA	内容	
	GEG. F541. L∼		*	Global Engineering Fieldwork A, B, C, D	0-0-1	C1M	C, E	
キャリア科目	544. L			(地球環境共創フィールドワーク A, B, C, D)				
としてみなす	GEG. F551. L∼		*	Global Engineering Internship A, B, C, D	0-0-2	C1M	C, E	
ことが出来る	554. L			(地球環境共創インターンシップ A, B, C, D)				
専門科目	GEG. F531. L∼		*	Global Engineering International Workshop	0-0-1	C1M	D, E	
<del>分</del> 11/17日	534. L			A, B, C, D (Master course)				
				(地球環境共創国際発表(修士) A, B, C, D)				
上記科目の他	,教養科目群キャ	リア	·科目	目から選択することができる。 (「IV. 教養科目群	履修案内	参照)		

# 科目体系図

#### Global Engineering for Development, Environment and Society (Master's course) Restricted elective (500 level) Elective (Depending on supervisor) Restricted elective (400 level) 12 13 1 4 2① 23 24 1① 20 Project Design Project Design & Management S Project Design & Management F Master's thesis and Management Coastal Disaster Mitigation for Engineers and Planners Socio-ecological systems in changing global and local environments Environmental System and Ecosystem Dynar Global and Regional Environmental Systems Urban Environment Environmental Hydraulics Water Resource Systems MaterialCycle Analysis History and Current Issues of Economic Development and Environmental Protection Environmental Policy Environmental Impact Assessment Basic Social and benaviormetrics: Theory and Methods Environmental The economics and systems analysis of environment, resources and technology Policies Applied Engineering on Thermal Environment Basic Engineering on Thermal Environment Development Economics and Appropriate Technology Sustainable Development and Integrated Management Environmental Statistics International Development Project Manageme and Evaluation for Sustainable Infrastructure GlobalScience Communication and Engagement Engineering and Concept Designing Communications Resources and Wastes for Environment Environmental Technology and Resource Utilizatio Technologies for Energy and Resource Utilization

# 標準的履修例

### (例1) 地球・地域環境科目群を中心に履修した場合

Seminar for Global Engineering S1

Course	Example of Globa	l and Regional En	vironmental Systems			Red ink: required, bla	ack inl	k: restrict elective/electiv	e, i	non-colored cell: 400 lev	el,	oriange cell 500 level		
l	School year		1st	year				2n	nd :	year				Oredits
Course c	ategory	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		2Q		3Q		4Q	_	redit
	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1		Peer Review Practicum	Area Studies: Europe	e 1							3
basic	English language course													
courses	2nd foreign language courses													
		Master's Career Design		Master's Career Design Practice	1									2
		Project Design & Management S	Global Environmental System and Ecosystem Dynamics	Project Design & Management F	Socio-ecological systems in changing global and local environments 2	Global Engineering Fieldwork	1	Global Engineering Internship		Global Engineering International Workshop	1			18
Core courses		Atmospheric Environment in Megacities		oastal Disaster Mitigation for Engineers and Planners Environmental Hydraulics	1									
ı	Research-related courses													0
	Research seminars	Seminar for Gl	obal Engineering S1 2	Seminar for Glo	bal Engineering F1 2	Seminar for	Globa	I Engineering S2	2	Seminar for Glo	bal	Engineering F2	2	8
	Credits		12		10			6			3		I	31
	Oreuta		2	22					9	)				01

Seminar for Global Engineering F1 Seminar for Global Engineering S2

Seminar for Global Engineering F2

# (例2) 社会環境政策科目群を中心に履修した場合

Course	Example in Social	and Environment	al:	Policies						Red ink: required, black i	ink	c restrict elective/electiv	e,	non-colored cell: 400 level	l, ori	iange cell 500 level		
	School year			1:	st	year						2n	nd	year			Cre	Jia -
Course ca	ategory	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q	Γ	4Q	Cre	JILS
	Humanities and social science courses			Leadership Workshop	1			Peer Review Practicum	1	Area Studies: Europe	1						3	
basic	English language course																	
science courses	2nd foreign language courses						Τ								Т			
		Master's Career Design	1			Master's Career Design Practice	1										2	-
		Project Design & Management S		Environmental Impact Assessment		Project Design & Management F	2	Economy of Energy System		Global Engineering Fieldwork		Global Engineering Internship		Global Engineering International Workshop	1		2	)
Core		Environmental Policy	1	Special Lecture of Economics and Politics in Energy	1	Consensus Building	1	History and Current Issues of Economic Development and Environmental Protection	1									
courses					2	Urban Environment	2	Global Science Communication and Engagement	2									
	Research-related courses																0	1
	Research seminars	Seminar for GI	loba	I Engineering S1	2	Seminar for G	loba	al Engineering F1	2	Seminar for Glob	bal	I Engineering S2	2	Seminar for Globa	al Er	ngineering F2 2	2 8	1
	Credits		1	1				13			_	6			3		3:	, –
	Oreans				2	4							ę	9			3.	,

# (例3) 国際開発共創科目群を中心に履修した場合

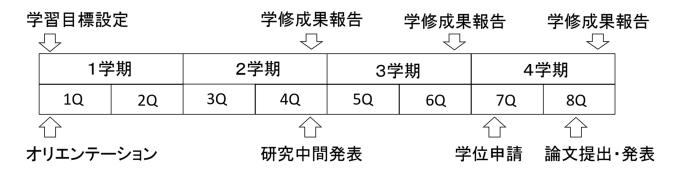
Course	Example of Intern	ational Developm	nent Engineering and C	Communications				Red ink: required, black	ink: restrict elective/elec	ctive,	non-colored cell: 400 le	vel,	oriange cell 500 level		
	School year		1st	year						2nd	year			Ţ	
Course ca	itegory	1Q	2Q	3Q		4Q		1Q	2Q		3Q		4Q	Cre	aits
Liberal arts and	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1			Peer Review Practicum	1 .	Area Studies: Europe	1					3	3
basic	English language course														
	2nd foreign language courses														
		Master's Career Design	1	Master's Career Design Practice	1									2	2
Core courses		Project Design & Management S  Development Economics and Appropriate Technology	Case Method for International 2 Development and Human Resources 1 Concept Designing 2	Project Design & Management F  Sustainable Development and Integrated Management Project Management and Evaluation for Sustainable Infrastructure	2 0	Global Science Communication : and Engagemen		Global Engineering Fieldwork	1 Global Engineering Internship		Global Engineering International Workshop	1		1	17
	Research-related courses													(	0
	Research seminars	Seminar for G	lobal Engineering S1 2	Seminar for GI	lobal E	Engineering F1	2	Seminar for Glo	obal Engineering S2	2	Seminar for Glo	obal	Engineering F2	2 8	8
	Credits		10		11		1		6			3		3	30
				21							9				

# (例4) 資源・エネルギー科目群を中心に履修した場合

Course	Example of Enviro	nmental Technolo	gy and Resource Ut	ilization		Red ink: required, black in	k: restrict elective/elective	non-colored cell: 400 level,	oriange cell 500 level	
	School year		1s	t year			2nd	year		Credit
Course c	ategory	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	Credit
Liberal arts and	Humanities and social science courses		Leadership Workshop	1	Peer Review Practicum	Area Studies: Europe	1			3
basic	English language course									
science	2nd foreign language courses									
courses		Master's Career Design	1	Master's Career Design Practice	1					2
	Major courses	Project Design & Management S	Utilization of Resources and Wastes for Environment	Project Design & Management F	Introduction to Information and 2 Communication 1 Technologies for Development Perspective and	Global Engineering Fieldwork	Global Engineering 2	Global Engineering International Workshop		18
Core courses		Environmental Cleanup and Pollution Control Technology	1 Introduction to Systems Engineering	Chemical Process Synthesis for Development	Understanding of 2 Various Kinds of 1 Material and Standardization					
		Technologies for Energy and Resource Utilization	Hydrology and Water 1 Resources Conservation	2						
	Research-related courses									0
	Research seminars	Seminar for Glo	bal Engineering S1	2 Seminar for C	Global Engineering F1 2	Seminar for Glob	al Engineering S2 2	Seminar for Global	Engineering F2	2 8
	Credits		12		10		6		3	31
	Gredits			22				9		31

### 修士論文研究

修士論文研究では、一連の研究プロセスを体験し、問題設定能力、問題解決力やコミュニケーション力の向上を目指す。そのための修士論文研究の流れを以下に示す。表の上段は各研究室(指導教員)毎に行い、表の下段はコース全体で行う。



#### ・学修目標の設定・研究中間発表

キャリア形成の観点で自身の研究の背景,目的等を明確に意識できるよう1Qに学修目標の設定(研究室毎)およびオリエンテーション(コース全体)を行う。4Qに「研究中間発表」を行う。学生全員の発表を必須とし、原則教員全員参加によって学修の進捗状況をチェックし、必要があれば修士論文に向けた目標・内容の修正を行う。

#### • 修士論文審查基準

修士学位論文は、地球環境共創の学術分野における新しい知見を含むか、又は理学・工学技術の発展に貢献する有用な知見を含み、独自の考察を含んだ自著の論文でなければならない。

#### • 修士論文審查実施方法

審査委員会は3名以上の審査員で構成される。審査員による事前査読の後,口頭発表を行って最終的な審査・ 評価を行う。博士後期課程に進学する者の審査は5名以上の審査員で行う。なお,口頭発表は英語で行うこと とする。

### 【博士後期課程】

### 人材養成の目的

理工学の体系を理解しながらもその枠に囚われず、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で 求められる新たな技術・価値・概念の創出において国際的リーダーとして貢献できる人材の育成を目指す。

### 学修目標

本課程では、上記の目的の達成のために、次のような能力の修得を修士課程より高い基準で学修目標とする。

- I 広い分野に応用できる基礎能力
  - ・論理的・数学的な思考力・解析力
  - ・物理現象・自然現象に対する理解力
  - ・汎用的な計測技術・計算技術の修得
- Ⅱ 既存の学問分野に囚われない応用能力
  - ・与えられた問題を適切な手法で解決できる能力
  - ・新たな技術・価値・概念を企画・提案・試行する能力
  - ・システムを設計し、運用する能力
- Ⅲ グローバルエンジニアとしての人間力
  - ・国際協働能力(コミュニケーション・プレゼンテーション)
  - · 社会的責任感 · 倫理観
  - ·自己展開力(自主性·行動力)

### 学修内容

本課程では,「学修目標」で記載した「修得する能力」を身に着けるために,次のような内容の学修を行う。

- A) 地球環境共創分野の専門基礎学力の修得 (修得能力 I) 地球環境共創分野の土台となる専門学力の修得により, 問題解決のためのツールと方法論の理解を深め, 問題設定力を涵養する。
- B) 地球環境共創分野周辺の広い専門学力の修得 (修得能力 I, II) 1つの専門分野だけではなく,いくつかの専門分野にまたがる学際的専門学力を修得する。
- C)問題を自ら設定し解決する力の修得 (修得能力Ⅱ,Ⅲ) 社会・環境・国際プロジェクトに関する基礎的講義および演習を通じて,技術者倫理に配慮しながら問題を解決する実践的問題解決能力の修得・向上を図る。
- D)研究分野の最新動向を把握・体系化する能力 (修得能力Ⅱ,Ⅲ) 専門分野における自らの研究の位置づけと貢献を理解し、研究の最新動向を把握するとともに、専門分 野の発展に資する学問の体系化に寄与できる研究力を修得する。
- E) 実践的な国際的コミュニケーション力の育成 (修得能力Ⅲ) 研究室における日本人学生と留学生の混在学修により,コミュニケーション力を涵養する。また,国際 インターンシップ等の実習を通じて実践的国際協働力を修得する。

# 修了要件

本コースの博士後期課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない。

- 1.24単位以上を大学院授業科目(600番台)から修得していること。
- 2. 本コースで指定された授業科目において、次の要件を満たすこと。
  - ・講究科目を12単位修得していること。
  - ・専門科目群から18単位以上修得していること。
  - ・文系教養科目のうち600番台の科目から2単位以上、キャリア科目から4単位以上含み合計6単位以上修得していること。
- 3. 博士論文審査及び最終試験に合格すること。

表D1に本コースにおける授業科目区分と博士後期課程修了に必要な単位数を示す。必要単位数は科目区分ごと、また科目群ごとに指定され、「必修科目単位」欄及び「選択科目単位」欄には科目選択にあたっての注記がある。「学修内容との関連」欄には科目と関連する学修内容を示す。履修申告にあたっては、科目と学修内容の関係を十分理解すること。

表 D 1 地球環境共創コース博士後期課程修了要件

科目	区分	必修科目単位	選択科目単	単位数	学修内容	備考
			位		との関連	
	文系教養科目		2 単位以上		С	
<b>₩</b>			4 単位以上		C, D, E	後述の GA を原則と
養	キャリア科目			6 単位以上		して全て満たすこ
教養科目群				0 単位以上		と。
和干	その他					
		地球環境共創講究 S3			A, B, C, D, E	
		地球環境共創講究 F3				
		地球環境共創講究 S4				
	講究科目	地球環境共創講究 F4		- 1- W - W - 1		
専	神九行日	地球環境共創講究 S5		コース標準学修課程		
専門科目群		地球環境共創講究 F5		の専門科目群から		
群		を各2単位,		18 単位以上		
		合計 12 単位				
	研究関連科目				D, E	
	専門科目				A, B, C, D, E	
	コース標準学					
	修課程以外の					
	専門科目又は					
	研究関連科目					
修了上	<b>単位合計</b>	上記の条件を満たし、2	24 単位以上修得	すること		

### 【備考】

- ・文系教養科目,キャリア科目の詳細は,「IV. 教養科目群履修案内」のそれぞれの章を参照すること。
- ・外国人留学生が受講可能である「日本語・日本文化科目」の授業科目を修得した場合、対応する番台の文系教養科目として

# 授業科目

表D2に本コースの博士後期課程における専門科目群の授業科目を示す。

表D2 地球環境共創コース博士後期課程専門科目群

7	科目	科目コード	科目	名		単位数	身に着	学修	備考
1	区分						ける力	内容	
		GEG. Z691. R	R		地球環境共創講究 S3	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
			0		(Seminar for Global		5	D, E	
					Engineering S3)				
		GEG. Z692. R	R		地球環境共創講究 F3	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
			0		(Seminar for Global		5	D, E	
					Engineering F3)				
		GEG. Z693. R	R		地球環境共創講究 S4	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
講			0		(Seminar for Global		5	D, E	
究	600				Engineering S4)				
科	番台	GEG. Z694. R	R		地球環境共創講究 F4	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
目			0		(Seminar for Global		5	D, E	
					Engineering F4)				
		GEG. Z695. R	R		地球環境共創講究 S5	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
			0		(Seminar for Global		5	D, E	
					Engineering S5)				
		GEG. Z696. R	R		地球環境共創講究 F5	0-2-0	2, 3, 4,	А, В, С,	講義言語は研究室による
			0		(Seminar for Global		5	D, E	
					Engineering F5)				
		GEG. L631. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
			選		Method 1A				
			択		(教授法実践特論第一 A)				
		GEG. L632. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
			選		Method 1B				
研			択		(教授法実践特論第一B)				
究		GEG. L633. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
関	600		選		Method 1C				
連	番台		択		(教授法実践特論第一C)				
科		GEG. L634. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
目			選		Method 1D				
			択		(教授法実践特論第一 D)				
		GEG. L635. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
			選		Method 2A				
			択		(教授法実践特論第二 A)				
		GEG. L636. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	

	選		Method 2B				
CDC 1 405 1	択		(教授法実践特論第二B)	0.1.1	0.5	1 P	
GEG. L637. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 2C				
	択		(教授法実践特論第二 C)				
GEG. L638. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 2D				
	択		(教授法実践特論第二D)				
GEG. L639. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 3A				
	択		(教授法実践特論第三 A)				
GEG. L640. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 3B				
	択		(教授法実践特論第三B)				
GEG. L641. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 3C				
	択		(教授法実践特論第三 C)				
GEG. L642. L	L	*	Advanced Theory of Teaching	0-1-1	2, 5	A, B	
	選		Method 3D				
	択		(教授法実践特論第三 D)				
GEG. F651. L	L	*	Practice in Company 1A (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第一 A (地球環境				
	DX		共創))				
GEG. F652. L	L	+	Practice in Company 1B (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
000.1002.0	選	Î	Engineering)	0 1 1	0,0	D, C, D	
	択		(企業特別実習第一B(地球環境				
	1/2		共創))				
GEG. F653. L	ī	_		0-1-1	3, 5	D C D	
GEG. 1000. L	L	*		0-1-1	3, 3	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第一 C (地球環境				
			共創))				
GEG. F654. L	L	*	Practice in Company 1D (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第一 D (地球環境				
			共創))				
GEG. F655. L	L	*		0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選択		Engineering)				
			(企業特別実習第二 A (地球環境				
			共創))				
GEG. F656. L	L	*	Practice in Company 2B (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第二B(地球環境				
			共創))				

GEG. F657. L	T .	_4_	Drostice in C 90 (01.1.1	0_1 1	9 5	D C D	
6EG. F657. L	L	*	Practice in Company 2C (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第二 C (地球環境				
			共創))				
GEG. F658. L	L	*	Practice in Company 2D (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第二 D (地球環境				
			共創))				
GEG. F659. L	L	*	• •	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第三 A (地球環境				
			共創))				
GEG. F660. L	L	*	Practice in Company 3B (Global	0-1-1	3, 5	B, C, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第三 B (地球環境				
			共創))				
GEG. F661. L	L	*	Practice in Company 3C (Global	0-1-1	3, 5	В, С, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第三 C (地球環境				
			共創))				
GEG. F662. L	L	*	Practice in Company 3D (Global	0-1-1	3, 5	В, С, D	
	選		Engineering)				
	択		(企業特別実習第三 D (地球環境				
			共創))				
GEG. P651. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	
	選		1A				
	択		(共創実践特論第一A)				
GEG. P652. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	
	選		1B				
	択		(共創実践特論第一B)				
GEG. P653. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	
	選		1C				
	択		(共創実践特論第一C)				
GEG. P654. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	
	選		1D				
	択		(共創実践特論第一 D)				
GEG. P655. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		2A				
選			(共創実践特論第二 A)				
GEG. P656. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
设.1000.1			2B				
			(共創実践特論第二B)				
GEG. P657. L	択 L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
323.1 301.1	選		2C		2, 9	2,2,5	
	125	<u> </u>			1		

	択		(共創実践特論第二 C)				
GEG. P658. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		2D				
	択		(共創実践特論第二 D)				
GEG. P659. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		3A				
	択		(共創実践特論第三 A)				
GEG. P660. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		3B				
	択		(共創実践特論第三B)				
GEG. P661. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		3C				
	択		(共創実践特論第三 C)				
GEG. P662. L	L	*	Advanced Theory of Co-creation	0-1-1	4, 5	C, D, E	
	選		3D				
	択		(共創実践特論第三 D)				
GEG. P631. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 1A		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第一A				
	_		(地球環境共創))				
GEG. P632. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 1B		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第一B				
GEG. P633. L	L	_	(地球環境共創))	0-0-1	1 0 4	CDE	
GEG. 1033. L	選	*	Global Engineering Off-Campus Project 1C	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	
	択		(博士派遣プロジェクト第一 C		0		
	νC		(地球環境共創))				
GEG. P634. L	L	*		0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 1D		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第一D				
			(地球環境共創))				
GEG. P635. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 2A		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第二 A				
			(地球環境共創))				
GEG. P636. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 2B		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第二B				
			(地球環境共創))				
GEG. P637. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E	
	選		Project 2C		4, 5		
	択		(博士派遣プロジェクト第二C				
			(地球環境共創))				

GEG. P638. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E
0E0.1 050. L	選	_	Project 2D	0 0 1	4, 5	(·, ν, Ε
			-		4, 0	
	択		(博士派遣プロジェクト第二D (地球環境共創))			
ana nasa I		_		0.0.1	1.0	
GEG. P639. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E
	選		Project 3A		4, 5	
	択		(博士派遣プロジェクト第三 A			
			(地球環境共創))			
GEG. P640. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E
	選		Project 3B		4, 5	
	択		(博士派遣プロジェクト第三B			
			(地球環境共創))			
GEG. P641. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E
	選		Project 3C		4, 5	
	択		(博士派遣プロジェクト第三C			
			(地球環境共創))			
GEG. P642. L	L	*	Global Engineering Off-Campus	0-0-1	1, 2,	C, D, E
	選		Project 3D		4, 5	
	択		(博士派遣プロジェクト第三 D			
			(地球環境共創))			
GEG. F631. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E
	選		International Workshop 1A			
	択		(Doctor course)			
			(地球環境共創国際発表第一A			
			(博士))			
GEG. F632. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E
	選		International Workshop 1B		_, -	
	択		(Doctor course)			
	DC		(地球環境共創国際発表第一B			
			(博士))			
GEG. F633. L	L	*	(傳工)) Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E
UEU. F033. L	選	<b>×</b>		0-0-1	۷, ۵	ν, ε
			International Workshop 1C			
	択		(Doctor course)			
			(地球環境共創国際発表第一 C			
ana mas :			(博士))	0.0.	0.0	
GEG. F634. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E
	選		International Workshop 1D			
	択		(Doctor course)			
			(地球環境共創国際発表第一D			
			(博士))			
GEG. F635. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E
	選		International Workshop 2A			
	択		(Doctor course)			
			(地球環境共創国際発表第二 A			

					(博士))				
		GEG. F636. L	L	*		0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 2B				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第二B				
					(博士))				
		GEG. F637. L	L	*		0-0-1	2, 3	D, E	
		0L0.1001.L	選	Î	International Workshop 2C	0 0 1	2, 0	D, E	
			択		(Doctor course)				
			1/2		(地球環境共創国際発表第二C				
					(博士))				
		GEG. F638. L	т.	_		0-0-1	0.0	D.E.	
		GEG. 1038. L	L	*	9 9	0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 2D				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第二 D				
					(博士))				
		GEG. F639. L	L	*	9 9	0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 3A				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第三 A				
					(博士))				
		GEG. F640. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 3B				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第三B				
					(博士))				
		GEG. F641. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 3C				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第三 ()				
					(博士))				
		GEG. F642. L	L	*	Global Engineering	0-0-1	2, 3	D, E	
			選		International Workshop 3D				
			択		(Doctor course)				
					(地球環境共創国際発表第三D				
					(博士))				
		GEG. P671. L	L	*	Sustainable Engineering	0-0-4	1, 2, 3,	C, D, E	
			選		Program Off-Campus Project		4, 5		
専			択		(GEDES) S				
門	600				(持続性工学派遣プロジェクト				
科	番台				S)				
目		GEG. P672. L	L	*	Sustainable Engineering	0-0-4	1, 2, 3,	C, D, E	
			選		Program Off-Campus Project		4, 5		
			択		(GEDES) F				
<u> </u>			, ,		·/ -	ļ	<u> </u>		

		(持続性工学派遣プロジェクト		
		F)		

- ・R◎: 必修科目, L選択: 選択必修科目, ★: 英語で授業を行う科目
- ・身に着ける力:1,国際的教養力2,コミュニケーション力3,専門力4,課題設定力5,実践力又は解決力
- ・科目コードにおける「分野コード」は次の通り。(ABC.D600.R の「D」の項目)E: 地球環境システム科目,I: 国際開発共創科目,S: 社会環境政策科目,T:資源・ものづくり科目,P:プロジェクト科目,L:教授法科目,D: 講究科目

この GA を修得するために、キャリア科目に加えて、キャリア科目としてみなすことが出来る専門科目として、表 B-1 または B-2 の科目が用意されている。

なお,対応科目をキャリア科目として修了要件に含めた場合,専門科目として修了要件に含めることが出来ないので留意すること。

#### 【参考】キャリア科目の履修案内より

#### 博士後期課程

表 A·1 アカデミックリーダー教育院(ALP)所属学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

A0D: 自らのキャリアプランを明確に描き、アカデミアの分野でその実現に必要な能力を自己修習できる

A1D: 現象の本質を見極め、学問の奥義を究めて、新たな学問領域・研究領域の開拓をリードできる

A2D: 社会における学術の位置づけと責任ある研究活動の概念を理解し、ステークホルダーたる社会の構成員に学術の進展を 適切に説明できる

A3D: 研究者が担う役割と社会的責任を理解し、教育機関等において、学術に興味を持たせ、新たな学問領域・研究領域の開拓を担う後継を育成できる

表 A-2 プロダクティブリーダー教育院 (PLP) 所属学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

POD: 自らのキャリアプランを明確に描き、産業界等でその実現に必要な能力を自己修習できる

P1D: 社会のニーズを的確に捉えて課題を見出し、責任ある研究活動を実践する上での法令・規則やポリシーに関する知識を 持ち、将来の科学技術の発展をリードできる

P2D: 異なる専門性・価値観を有するメンバーからなるチームを率いて、社会に新たな価値を生み出すもの・ことを創造できる

P3D:技術者が担う役割と社会的責任を理解し、プロジェクトを通して次世代の社会や産業の発展を担う後継を育成できる

表 B-1 アカデミックリーダー教育院 (ALP) 地球環境共創コース博士後期課程キャリア科目対応科目

対応科目	科目コード	科	目名		単位数	対応	学修	備考
区分						する GA	内容	
キャリア	GEG. L631. L $\sim$		*	Advanced Theory of Teaching Method 1A $\sim$ 3D	0-1-1	A2D, A3D	A, B	
	642. L			(教授法実践特論第 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C,				
科目としてみなす				2D, 3A, 3B, 3C, 3D)				
. , . ,	GEG. F651. L∼		*	Practice in Company 1A~3D (Global	0-1-1	A2D, A3D	В, С, D	
ことが出	662. L			Engineering)				
来る専門			(企業特別実習第1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D,					
科目				3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創))				

	GEG. P651. L $\sim$		*	Advanced Theory of Co-creation 1A $\sim$ 3D	0-1-1	A2D, A3D	C, D, E	
	662. L			(共創実践特論 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D,				
				3A, 3B, 3C, 3D)				
	GEG. P631. L∼		*	Global Engineering Off-Campus Project 1A $\sim$	0-0-1	A2D, A3D	C, D, E	
	642. L			3D				
				(博士派遣プロジェクト 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B,				
				2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創))				
	GEG. F631. L∼		*	Global Engineering International Workshop 1A	0-0-1	A2D, A3D	D, E	
	642. L			∼3D (Doctor course)				
				(地球環境共創国際発表 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B,				
				2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (博士))				
	GEG. P671. L,		*	Sustainable Engineering Program Off-Campus	0-0-4	A2D, A3D	C, D, E	
	GEG. P672. L			Project (GEDES) S,F				
				(持続性工学派遣プロジェクト S, F)				
上記科目の作	他,教養科目群キー	ャリ	ア和	   目から選択することができる。(「IV. 教養科目群	履修案内	参照)		

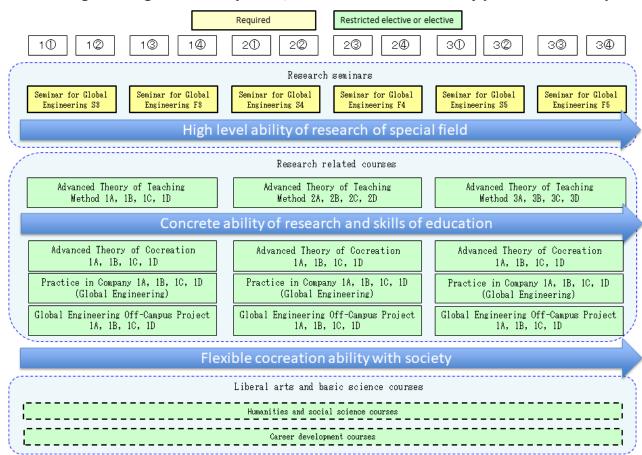
表 B-2 プロダクティブリーダー教育院 (PLP) 地球環境共創コース博士後期課程キャリア科目対応科目

対応科目	科目コード	科	目名		単位数	対応	学修	備考				
区分						する GA	内容					
	GEG. F651. L∼		*	Practice in Company 1A~3D (Global	0-1-1	P2D, P3D	B, C, D					
	662. L			Engineering)								
				(企業特別実習第1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D,								
				3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創))								
	GEG. P651. L∼		*	Advanced Theory of Co-creation $1A{\sim}3D$	0-1-1	P2D, P3D	C, D, E					
	662. L			(共創実践特論 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D,								
キャリア			3A, 3B, 3C, 3D)									
科目とし	GEG. P631. L∼		*	Global Engineering Off-Campus Project 1A $\sim$	0-0-1	P2D, P3D	C, D, E					
てみなす	642. L			3D								
ことが出				(博士派遣プロジェクト1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B,								
来る専門				2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創))								
科目	GEG. F631. L∼		*	Global Engineering International Workshop 1A	0-0-1	P2D, P3D	D, E					
	642. L			∼3D (Doctor course)								
				(地球環境共創国際発表 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B,								
				2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (博士))								
	GEG. P671. L,		*	Sustainable Engineering Program Off-Campus	0-0-4	P2D, P3D	C, D, E					
	GEG. P672. L			Project (GEDES) S,F								
				(持続性工学派遣プロジェクト S, F)								
上記科目の	の他,教養科目群キ		)他,教養科目群キ		の他、教養科目群キ		ア和	-  目から選択することができる。(「IV. 教養科目群	履修案内	」参照)	•	•

なお、リーディング大学院教育課程、リーダーシップ教育課程または卓越大学院教育課程を履修する者については、「IV. 教養科目群履修案内ーキャリア科目」に記載されている以外にキャリア科目とみなすことができる科目が用意されている場合がある。具体的な科目、履修要件等は、該当する教育課程の学修案内を参照のこと。

# 科目体系図

# Global Engineering for Development, Environment and Society (Doctor's course)



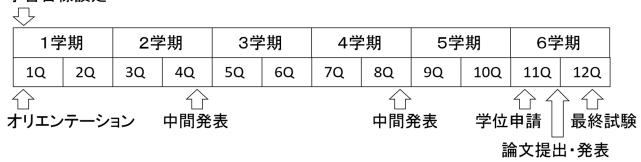
### 標準的履修例

Course	Example														-	Red ink: required, b	lack ink:	elective	, all l	lectures are 600 lev	rel		
	School year		1	st	year			2nd year								3rd year							Credits
Course c	ategory	1Q 2Q			3Q	4Q		1Q		2Q	Τ	3Q 4Q		4Q	T	1Q		2Q		3Q	4Q		Gredits
Liberal	courses	Independent Studies Courses 1	Path-Breaking 1 Liberal Arts Courses 1	1																			2
arts and basic	English language course														T								
science courses	2nd foreign language courses																						
		Doctoral Career Design I	1 Doctoral Career Design II		ALP Introduction			ALP Practice I (Teaching Practice)	1														4
	Major courses														1								0
Core courses		Advanced Theory of Cocreation	Advanced 2 Theory of Teaching 1		Global Engineering Off- Campus Project	Global Engineering International Workshop (Doctor course)	1																6
	Research seminars	Seminar for Global Engineering S3		2	Seminar for Global Engineering F3		Seminar for Global Engineering S4			Seminar for Global Engineering F4			2	Seminar for Global Engineering S5		2 Seminar for Global Engineering F5		2	12				
	Credits	10 5				5			3				2	2	Į	2 2					24		
				18	5						5					4						L	

### 博士論文研究

博士論文研究では、問題解決力に加えて、問題設定能力を培い、さらに英語によるコミュニケーション力の向上を目指す。これらは学修成果の設定と評価の過程で修得する。そのための博士論文研究の流れを以下に示す。表の上段は各研究室(指導教員)毎に行い、表の下段はコース全体で行う。

### 学習目標設定



### • 博士論文審査基準

博士学位論文は、地球環境共創分野における、新規性、独創性と十分な学術的価値を持つ自著の論文であって、主要部分が国際的な水準にある学術雑誌等に掲載されているか、あるいは掲載される水準でなければならない。

#### • 博士論文審查実施方法

審査委員会は5名以上の審査員で構成されるものとする。予備審査に合格した上で、論文提出・ロ頭発表を 行い、その後、審査員による査読を経て、最終的な審査・評価を行う。最終審査では、英語能力および、当該 分野の理解能力を確認する。なお、課程博士の口頭発表は英語で行うこととする。